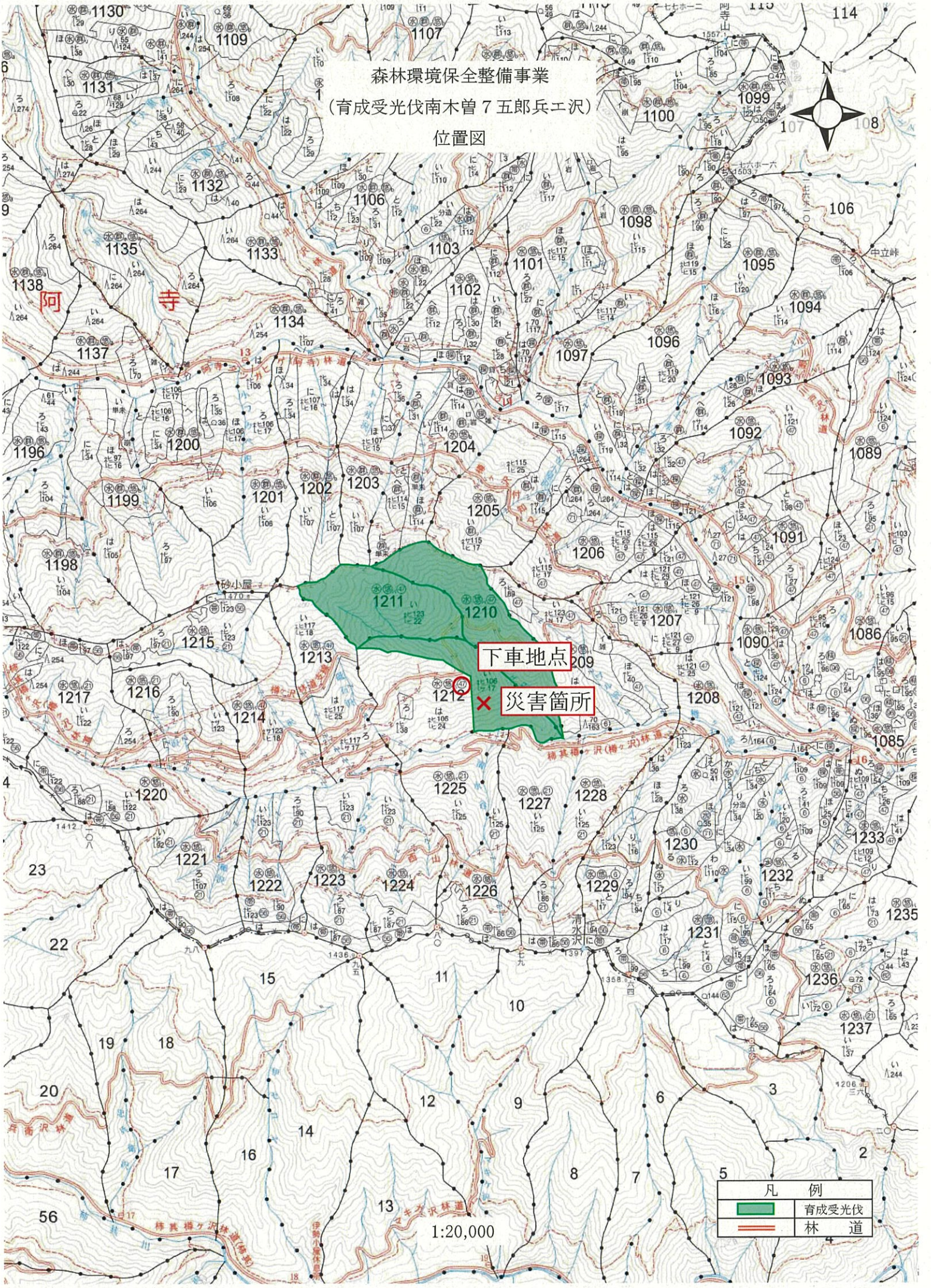


請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

1 署 等 名	中部森林管理局 木曾森林管理署南木曾支署
2 事業の種類	請負事業 森林環境保全整備事業(育成受光伐 南木曾7五郎兵エ沢)
3 災害発生日時等	令和3年 4月 12日(月) 13時10分頃発生 怪我の程度: 脛骨骨折、伸筋腱断裂、神経断裂 休業見込み: 1年程度
4 災害発生場所	長野県木曾郡大桑村 阿寺国有林 1212林班 い小班
5 契約相手方	有限会社 ヤマカ木材
6 事業実行事業体	同上
7 被災者年齢等	年齢: 62歳 性別: 男 2の事業の経験年数: 40年 雇用区分: 常雇 社会保険等加入状況: 労災、雇用、健康、厚生、林退
8 従事作業	伐倒作業
9 災害概況	<p>当日被災者は、6時30分に会社で朝礼を行った後、同僚6名と現場へ向かい7時50分頃現地に到着しミーティング後、人工林ヒノキ樹齢112年生の定性間伐作業を開始した。当日の作業配置は、同僚A(現場代理人)がスイングヤード、同僚Bがプロセッサ、同僚D・Eの2名が荷掛、同僚C・Fの2名と被災者が伐倒作業に従事することとした。なお、この日は伐倒業者のうち被災者だけが離れた位置で先行伐倒を行っていた。11時30分から12時30分まで昼休みをとり、12時30分から午後の作業を開始した。</p> <p>13時10分頃、被災者は林地傾斜約42度の斜面で伐倒したヒノキ(胸高直径56cm、樹高23m)の伐根(直径60cm×70cm)に残ったツルを除去しようとチェーンソーの刃(背側)をツルに当てたところ、プッシュバックして装着していたチャップスと甲ガード地下足袋の隙間の左足首前部にチェーンソーの刃が当たり被災した。</p> <p>13時15分頃被災者が無線で同僚Aに災害発生と救助要請の連絡をし、自力で約100m下山した林地で救助にきた同僚A・Bと合流し、止血処置を受け、林道まで約100m下山し自動車と救急車と合流する阿寺口へ向かった。先行して下山したCが14時10分頃会社へ災害発生連絡と救急車の要請をした。14時30分頃大桑村阿寺口で待ち合わせていた救急車と被災者を乗せた自動車が合流し、救急車に被災者を乗せ替え、15時10分頃長野県立木曾病院に到着し治療行為を受け、16時15分処置が完了した。</p>

森林環境保全整備事業
(育成受光伐南木曾7五郎兵工沢)

位置図



下車地点

× 災害箇所

凡 例	
	育成受光伐
	林 道

1:20,000



森林環境保全整備事業
 (育成受光伐南木曾七五郎兵エ沢)
 位置図

下車地点

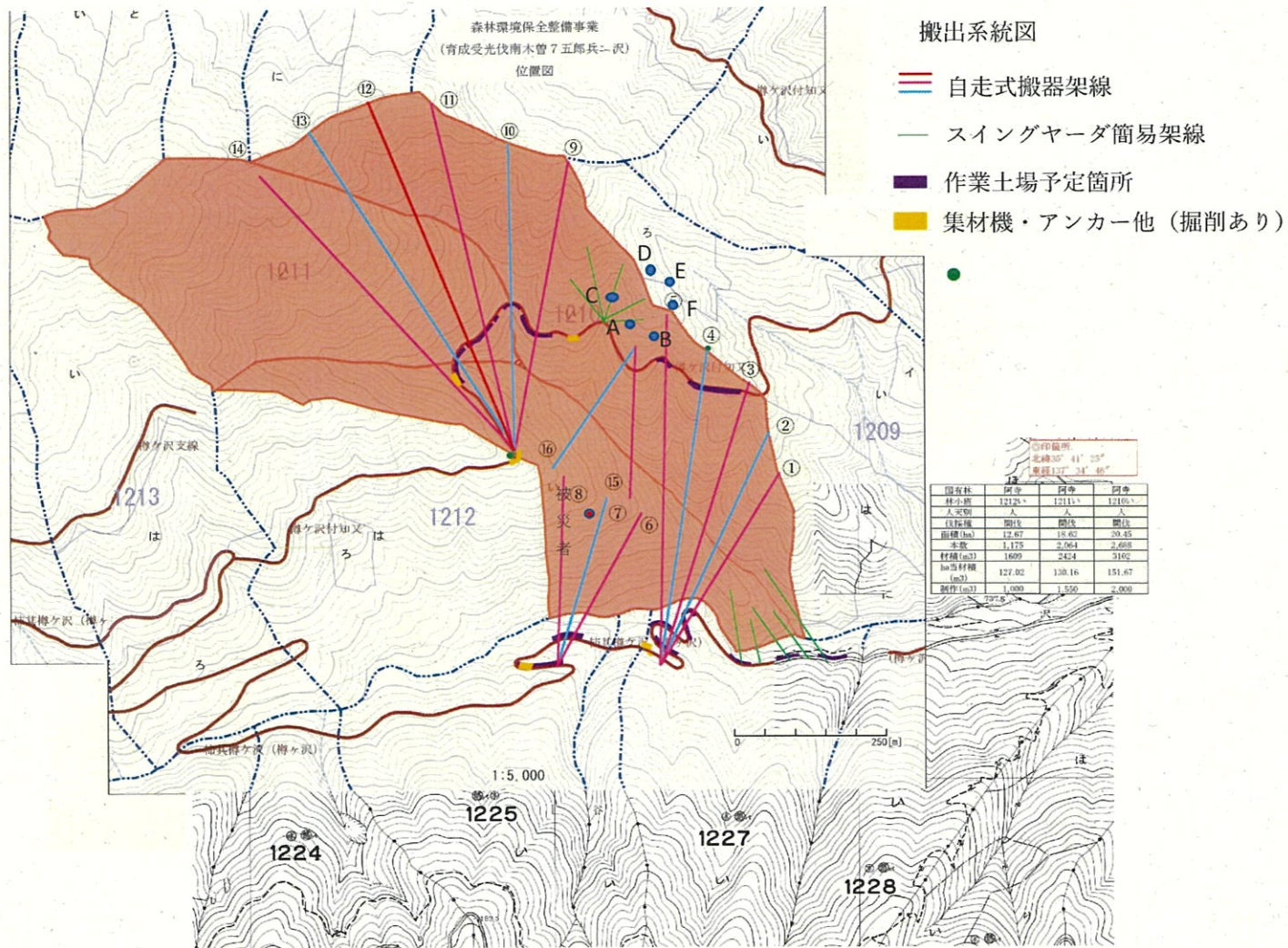
災害箇所

凡 例	
	育成受光伐
	林 道

0 250[m]

1:5,000

災害発生時配置図



- A: スイングヤード集材
現場代理人
- B: プロセッサ造材
- C: 伐倒
- D: 集材 (荷掛)
- E: 集材 (荷掛)
- F: 伐倒
- 被災者: 伐倒

災害発生箇所見取図 阿寺国有林 1 2 1 2 い林小班

林地傾斜約42度

被災者

ツル

伐根

